

2021年9月30日

各位

株式会社北洋銀行



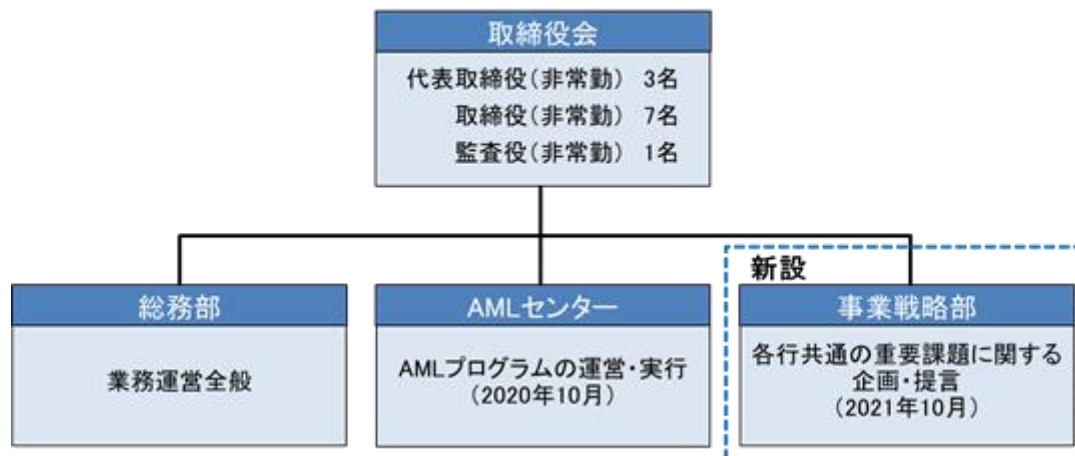
「TSUBASAアライアンス株式会社」における事業戦略部の設置について

北洋銀行ほか「TSUBASAアライアンス^{*}」参加行は、2020年7月に設立した共同出資会社「TSUBASAアライアンス株式会社」内に、2021年10月1日付で事業戦略部を設置いたします。

TSUBASAアライアンスは地銀10行による広域かつ大規模な連携であり、スケールメリットを活かしたトップライン向上やコスト削減に向けた取組みを行ってきました。特に、TSUBASAアライアンス株式会社は、「各行に共通する重要課題への対応や業務の集約」「各行が先行開発した先進的なサービスや機能の横展開」を共通理念として掲げ、昨年10月には、AML (Anti-Money Laundering) センターを設置し、AML業務の共同化・高度化に向けて取り組んでいます。

今回設置する事業戦略部は、千葉銀行本店を拠点として活動し、参加行から順次派遣された担当者が各行の企画部門と緊密に連携しながら、「DX 関連施策の推進」「人材育成・ダイバーシティ」「ESG・SDGs」「情報集約・活用」「新事業への取組み」など、共通する重要課題に関する共同化や集約化に向けた企画・提言などの役割を担います。参加行の担当者が一堂に集まることで、参加行の知見を集約しながら、TSUBASAアライアンスによる連携の取組みを一層高度化させてまいります。

TSUBASAアライアンス株式会社 組織図



※千葉銀行、第四北越銀行、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行、武蔵野銀行、滋賀銀行、琉球銀行、群馬銀行および北洋銀行の10行が参加する地銀広域連携の枠組み。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs 宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGs に関連するプレスリリースには、該当するSDGs のアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。

<TSUBASAアライアンス株式会社の概要>

商 号	TSUBASAアライアンス株式会社
取 締 役	代表取締役 米本 努 (千葉銀行頭取) 代表取締役 殖栗 道郎 (第四北越銀行頭取) 代表取締役 加藤 貞則 (中国銀行頭取) 取締役 三好 賢治 (伊予銀行頭取) 取締役 佐藤 稔 (東邦銀行頭取) 取締役 長堀 和正 (武蔵野銀行頭取) 取締役 高橋 祥二郎 (滋賀銀行頭取) 取締役 川上 康 (琉球銀行頭取) 取締役 深井 彰彦 (群馬銀行頭取) 取締役 安田 光春 (北洋銀行頭取)
事 業 内 容	業務効率化に向けた助言・提言、事務の受託 経済、金融、産業、市場及び地域開発等に関する調査・研究の受託 共同事業に関する提言等
資 本 金	1,000 万円
株 主 構 成	千葉銀行 10.0%、第四北越銀行 10.0%、中国銀行 10.0%、 伊予銀行 10.0%、東邦銀行 10.0% 武蔵野銀行 10.0%、 滋賀銀行 10.0%、琉球銀行 10.0%群馬銀行 10.0%、 北洋銀行 10.0%
設 立 日	2020 年 7 月 22 日
所 在 地	東京都中央区日本橋室町 1 丁目 5 番 5